

G.O.P 07 大阪キングス

Text: Tatsuki Inamura
Photo: Iafam 木内勇介

長い梅雨がようやく明けた8月1日、大阪キングスの周年イベント GOP07 が開催された。毎年盛り上がりを見せている G.O.P は今年で7回目。しかし、今年は開催が危ぶまれていた。理由は周知の通り、春から猛威を奮っている新型コロナウィルス感染症の影響を考慮する必要があったからだ。安全は確保できるのか、この状況下で人は来てくれるのだろうか？いつになったら安全にイベントができるのであろうか？正直、ネガティブな要素を挙げてみるとキリがない。そんな中、大阪キングスが下した決断は開催決行。入り口での検温、アルコール消毒による徹底除菌、マスク着用、徹底した対策を行った上でイベントが行われた。



この日は晴天。参加者達は気持ち良そうにスノーボードを楽しんでいた。



協賛メーカーの出店ブース。

今回は協賛スポンサーである CAPTAIN STAG、SPOTAKA、牛乳石鹸も普段以上の思いがあり、協賛を行っていたと個人的には思っている。なぜなら、協賛したイベントに感染者が出たならば、間違なく今後は他のイベントへの協賛も難しくなる。加えて、その会社がダメージを受ける可能性も0ではない。それも承知の上でこのイベントに協賛を行っているのだろう。

みんなの遊び場を守りたいという強い思いがあり、今回の決断に至ったのではないだろうか。そんな理解のある会社、スタッフの方には熱い思いがあったに違いない。

また、ポジティブに考えてみると、イベントを成功させることは今後も長く続くであろうイベント自粛モードの1つの光になりうる。野外でのイベント開催、かつ万全な対策を行い成功させることは、他の場所で行われるスノーボードイベントにも良い影響を与えるはずだ。



左) MIC VOL 右) 大阪キングス代表岡本圭司 S-LIFE DESIGN 協力の元普段はマスクを摘み本イベント時はマスクを着用



人気イベント「スリーグッド」での参加者のトウィーク。

イベントというのは参加してくれる方達が居るからこそ成り立つ。こんな時だからこそ、参加者の有り難みをより一層感じとることができる。



背景の山々をバックに飛ぶライダー達のジャンプは一段とよく映える。

毎年、ライダー達も周年祭を祝うために各地から集まってくる。滑りで魅せてくれるのももちろん、ジャッジをしたりお客さんと滑ってくれたり、イベントを主催者にとってこんな嬉しいことはないだろう。加えて、今年は P-CAN FACTORY、チョコチャン、LEAD 大阪、92CREW、あすかだよの YouTuber や各 SNS で活躍するインフルエンサー達も多く参加。こうした一般層への発信を得意としている影響力のある人達も自ら大会に参加して、ライダー達と共にイベントを盛り上げる。



お互いを称え合う(左)谷口専一(右)西村大輔。レジェンドクラスのトーナメント対決のコーマ。大会ならではのいい光景。

今回のメインイベントである COW KIN。アマチュアクラス、30歳以上のレジェンドクラス、プロクラス3つのクラスに分かれて行われるお題形式のトーナメント大会。

一般的な大会とは違い、様々なレベルの人たちが楽しめるように工夫が施されていた。

予めトリックが決まっているので、観ている側もわかりやすかったのではないだろうか。



各クラスの入賞者には賞金と景品が授与される。写真ほっとも嬉しいような表情が印象的だったレジェンドクラスで優勝した西村大輔。

夜にはゲストを招いてのライブやムービー試写会などが行われた。



GOPで毎度おなじみの_ManthaGeorgeのライブ。何度聞いても癒される。



OUPPUTによるムービー試写会。若い彼らがどんな風に成長しているのかとても楽しみ。

今年も無事に終えることができた GOP07。このコロナ渦のなか行われた今回 GOP07 はある意味試されていたのかもしれない。しかし、参加してくれる方達やイベントを必死に盛り上げてくれるインフルエンサーの方達、ライダー、協賛メーカーなど、沢山の方の支えによってイベントを成功させることができた。

こんな時だからこそ、協力しあい、工夫しながら対策を行うことで、これに続くように楽しめるイベントが1つでも多く開催されることを願いたい。個人的には久しぶりに1日中、太陽下に居たのですがに疲れてたが、楽しさと充実さが残った良い1日となった。

そんなイベントの様子を短くまとめた動画をご覧ください。